

信州ESD通信

2017.5.10 No.2

信州ESDコンソーシアム事務局

目次： 新ユネスコスクール/今年の予定/ESD小辞典/お知らせなど

今年度、早速、文化学園長野中学・高等学校(長野市)と永明小学校(茅野市)がユネスコスクールに承認されました。おめでとうございます。

長野マラソン招待モーゼス選手(ウガンダ)との国際交流会(H29 4月14日)：文化学園提供

これで信州のユネスコスクールは以下の学校を併せて11校となりました。今後とも情報交換、交流をとうしてより一層の発展が期待されます。今年も仲間が増えると良いですね。

信州大学教育学部附属松本中学校、山ノ内町立東小学校、同西小学校、同南小学校、同山ノ内中学校、高山村立高山小学校、同高山中学校、中野西高等学校、長野西高等学校



今年度の予定です、8月6日北信越ユネスコスクール交流会、

2月3日成果発表・交流会

・盛況であった成果発表・交流会を2018年2月3日に開催します。ぜひ、今からご予定に入れておいてください。8月6日には北信越ユネスコスクール交流会が開催されます。こちらにもぜひご参加ください。9月にはESD研修会を予定しています。



ESD小辞典：SDG sとは

2015年9月、全国連加盟国(193国)は、より良き将来を実現するために今後15年かけて極度の貧困、不平等・不正義をなくし、私たちの地球を守るための計画「アジェンダ2030」を採択しました。この計画が「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」です。SDGsは深刻化する環境課題など17の目標と169のターゲットに全世界が取り組むことによって『誰も取り残されない』世界を実現しようという壮大なチャレンジです。その基本理念が「持続可能性」であり、ESDはまさにこの目標に向けての教育活動といえるでしょう。そして、この目標は先進国、途上国ともに協力して達成すべきものです。ユネスコスクールの様々な学習活動もまたこの理念に沿って進められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



コーディネーター通信 (活動の現状をお知らせします)

4月27日に飯田市役所に伺い、市教委・環境部さんと面会し、信州ESDコンソーシアムの説明とお誘いをおこないました。また、飯田市の環境活動などについてお話を伺い、意見交換をおこないました。飯田市はちょうど今年度から新たな「飯田市環境基本計画:いいだ環境プラン」が発足したところでした。巻頭には「環境文化都市宣言」があり、「環境学習の推進および環境人材の育成と活躍の場の創出」がすべての政策を包含する分野として高く位置づけられています。学校だけでなく公民館、市民、地域、企業も含めた幅広い世代が参加し、具体的なプログラムを整備するなど、まさにESD的な取り組みが進んでいます。これまでも先進的な環境への取り組みをおこなってきた飯田市の今後の進展が大いに期待されます(水谷・渡辺)

お知らせ

いくつかの団体からのお知らせです。詳細は各連絡先にお問い合わせください。

・**みどりのカーテンの写真**を募集します(主催:長野県地球温暖化防止活動推進センター写真に簡単なコメント(エピソードなど)を添え住所・氏名・電話番号を明記してお送りください。締切は9月30日です。メール nccca@dia.janis.or.jp

・長野市**生ごみ減量アドバイザー養成講座**・研修会(主催:長野市生活環境課6月22日10:00~12:00、長野市吉田公民館(ノルテながの)にて、参加費無料。講師:井出留美申込・問合せ:NPOみどりの市民 026.235.5113 midori@midori-c.com 締切 6月20日

信州ESD通信No.1 2017.4.10 発行:信州ESDコンソーシアム事務局 編集:渡辺隆一

380-8544長野市西長野6 信州大学教育学部 事務局:白岩 026-238-4034 kyoescd@shinshu-u.ac.jp